

平成 28 年の交通事故発生状況と平成 29 年の交通事故抑止対策について

1 平成 28 年中の交通事故発生状況（詳細は別添資料のとおり）

	件数(件)	死者数(人)	傷者数(人)
平成28年	5,294	53	6,651
平成27年	5,879	73	7,625
増減数	-585	-20	-974

(1) 交通事故死者数、死傷者数の抑止目標を達成した。

- 第 10 次滋賀県交通安全計画に基づいた「滋賀県交通安全県民総ぐるみ運動」における平成 28 年の抑止目標
 - ・年間の死者数 : 53 人以下
 - ・年間の死傷者数 : 7,400 人以下
- 平成 28 年の結果
 - ・年間の死者数 : 53 人 (前年比 : -20 人)
 - ・年間の死傷者数 : 6,704 人 (前年比 : -994 人)

(2) 平成 21 年以来、7 年ぶりに抑止目標を達成した。

過去における抑止目標を達成した年 : 平成 19 年 (目標 : 95 人、死者数 : 93 人)
 平成 20 年 (目標 : 90 人、死者数 : 79 人)
 平成 21 年 (目標 : 80 人、死者数 : 65 人)

(3) 昭和 28 年以来 63 年ぶりに最も少ない死者数となった。

過去の死者数について
 ・昭和 28 年の死者数 : 47 人
 ・死者数が最も多かった年 : 昭和 44 年の 255 人

2 平成 29 年の交通事故抑止対策について（詳細は別添資料のとおり）

- (1) 交通事故死者等の抑止目標
 - ・死者 51 人以下
 - ・死傷者数 6,500 人以下
- (2) 滋賀県交通安全総ぐるみ運動による交通事故防止活動の実施
- (3) 高齢者の交通事故を抑止する活動の実施

別添資料

平成 28 年の交通事故発生状況と平成 29 年の交通事故抑止対策について

1 平成 28 年の交通事故発生状況について

(1) 県内の交通事故発生状況 (前年対比)

	発生件数 (件)	死亡事故		傷者数 (人)	物件事故 (件)
		件数	死者数		
28年	5,294	52	53	6,651	46,920
27年	5,879	73	73	7,625	47,370
増減数	-585	-21	-20	-974	-450
増減率(%)	-10.0	-28.8	-27.4	-12.8	-9.5%

- 件数・死者数・傷者数ともに、前年と比較すると減少した。
- 死者数は平成に入り、最少となったほか、昭和 28 年以來 63 年ぶりの少数となった。
- 発生件数・傷者数ともに平成に入り最少となった。
- 全国の死者数(概数)は 3,904 人(前年対比-213 人)。
- 近畿各府県の死者数(人)

京都府	60(-27)	大阪府	161(-35)	兵庫県	152(-19)
奈良県	47(+1)	和歌山県	40(-8)		

(2) 県内の交通死亡事故の発生状況

ア 月別死者数の状況 (H28 年)

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
死者数	2	7	7	3	7	4	4	2	6	1	5	5	53
前年比	-5	+1	+1	-6	-5	+1	+1	-3	+1	-1	-1	-4	-20

- 増加した月…2月、3月、6月、7月、9月
- 減少した月…1月、4月、5月、8月、10月、11月、12月
- 最も死者が減少した月は6月。続いて1月、5月であった。

イ 年別死者数の推移 (過去 10 年)

年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
死者数	93	79	65	78	85	79	74	63	73	53

- 死者数が最も多かったのは昭和 44 年の 255 人。
- 平成 28 年の死者は、過去 10 年で 1 番少ない。
- 平成 28 年の死者は、統計開始(昭和 23 年)年より 7 番目に少ない。

ウ 年齢層別死者数の状況 (H28 年)

	死者数	構成率(%)	前年比
15歳以下	0	0.0	0
16~24歳	7	13.2	-1
25~29歳	1	1.9	-2
30歳代	3	5.7	-5
40歳代	6	11.3	+2
50歳代	8	15.1	+2
60~64歳	2	3.8	-3
65~74歳	9	17.0	-4
75歳以上	17	32.1	-9
合計	53	100	-20

- 高齢者の状態別 (括弧内は前年比)
- ・歩行中 7人 (-2人)
 - ・自転車乗用中 5人 (-3人)
 - ・二輪車運転中 7人 (+4人)
 - ・自動車運転中 5人 (-9人)
 - ・自動車同乗中 1人 (-4人)
 - ・その他 1人 (+1人)
 - 合計 26人 (-13人)

- 65 歳以上の高齢者が 49.1% を占め、特に 75 歳以上が突出している。

エ 事故類型別死者数 (H28 年)

	死者数	構成率(%)	前年比
人対車両	14	26.4	+1
車 両 相 互	正面衝突	7	13.2
	追突	6	11.3
	出会い頭	11	20.8
	その他	4	7.5
車両単独	11	20.8	-14
列車	0	0.0	0
合計	53	100	-20

オ 事故状態別死者数 (H28 年)

	死者数	構成率(%)	前年比
歩行中	14	26.4	0
自転車乗用中	6	11.3	-6
二輪車運転中	14	26.4	0
二輪車同乗中	0	0.0	0
自動車運転中	13	24.5	-12
自動車同乗中	5	9.4	-2
その他	1	1.9	0
合計	53	100	-20

- 人対車両、正面衝突、追突による死者が増加した。
- 出会い頭、車両単独による死者が減少した。
- 自転車乗用中、自動車運転中、自動車同乗中の死者が減少した。